



第22回須賀川市少年の主張大会及び令和7年度 須賀川市青少年健全育成推進大会の開催について

令和7年7月25日

＜問い合わせ先＞

担当：市民協働推進課 遠藤

直通電話：0248-94-4432

Eメール：shiminkyodo@city.sukagawa.fukushima.jp

報道機関各位

中学生が、日頃考え感じていることを広く社会に向けて発表する機会を提供し、青少年の健全育成について理解を深めるため下記大会を開催します。

つきましては当日の取材及び記事掲載等よろしくお願いいたします。

記

1 日 時 令和7年8月6日（水） 午後1時30分～午後4時30分

2 場 所 須賀川市民交流センター たいまつホール

3 内 容

（1）第22回須賀川市少年の主張大会（13:40～14:50）

市内中学校及び義務教育学校代表生徒10人による発表

（2）令和7年度須賀川市青少年健全育成推進大会（15:00～15:50）

講師 シニアリーダーズクラブOB会 glanz 代表 渡邊 莉央

演題 「モチベーションのスイッチ～」やらされる“から”やってみたい“へ～」

4 定 員 200名（発表者・引率者・審査委員含む）

5 送付文書 開催要項、審査委員及び発表者一覧

第22回須賀川市少年の主張大会開催要項

令和7年度須賀川市青少年健全育成推進大会要項

1 目 的

多感で、かつ人格を形成するうえで重要な時期にある中学生が、日頃考え感じていることを広く社会に向けて発表する機会を提供することにより、青少年への理解と認識を深めるとともに、青少年の健全育成を一層推進する。

2 日 時 令和7年8月6日（水）午後1時30分～午後4時30分

3 会 場 須賀川市民交流センター たいまつホール

4 定 員 200名（発表者・引率者、審査員含む）

5 主 催 須賀川市教育委員会
須賀川市
須賀川市明るいまちづくりの会連絡協議会
須賀川市少年センター

6 協 力 岩瀬地区小・中学校長協議会、須賀川地区保護司会、
福島県教育庁県中教育事務所、福島県高等学校生活指導協議会須賀川支部

7 参加対象 学校関係者、保護者、須賀川市明るいまちづくり連絡協議会会員
青少年健全育成関係機関・団体関係者、一般市民

8 司 会 ジュニアボランティア

9 日 程

13:20 13:30 13:40 15:00 16:00 16:30

開 場	開会式	少年の主張発表	青少年健全育成推進大会 少年の主張大会審査会	表彰式	閉会
-----	-----	---------	---------------------------	-----	----

10 内 容

（1）少年の主張大会 市内中学・義務教育学校代表生徒10人による発表 ※1人5分以内

（2）青少年健全育成推進大会

講演 講師：シニアリーダーズクラブOB会 glanz 代表 渡邊 莉央

演題：「モチベーションのスイッチ～」やられる“から”やってみたい“へ～」

内容：シニアリーダーズクラブやOB会 glanz での活動について

11 表 彰

- (1) 最優秀賞 1名(賞状授与)
- (2) 優 秀 賞 4名(同上)
- (3) 優 良 賞 5名(同上)
- (4) そ の 他 出場者全員に参加賞(図書カード)を授与する。

12 少年の主張県大会への推薦

最優秀賞受賞者1名及び優秀賞受賞者4名について、第47回少年の主張福島県大会(令和7年9月25日(木)・喜多方プラザ文化センター)への出場候補者として、福島県青少年育成県民会議へ推薦する。

13 発表内容

テーマは自由とし、社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案、家庭・学校生活・社会(地域活動)及び身の回りや友達との関わりなど、心に思い考えていることや感じていることを、自由にユニークな発想で、飾り気のない言葉でまとめたもの。原稿は未発表、自作のものに限る。

なお、商業的な固有名詞の使用は極力避けるようにする。

(良い例: ○○県にあるある旅館 悪い例: ○○県にある○○旅館)

14 発 表

発表時間は1人5分以内として、自由に発表する。

15 応募方法

- (1) 推薦書に原稿を添えてメールにて提出する。
- (2) 原稿は400字詰め原稿用紙4枚以内とし、Word形式横書きのデータにより提出する。
- (3) 各学校から1名を推薦する。

16 推薦書類及び原稿提出期限

- (1) 期 日 令和7年7月4日(金)
- (2) 場 所 須賀川市市民協働推進部市民協働推進課(市民交流センター内)
- (3) 連 絡 先 電話: 0248-94-4432
E-Mail: shiminkyodo@city.sukagawa.fukushima.jp
- (4) 提出方法 上記アドレスに推薦書類及び原稿データを送付

17 審査員 須賀川市内外の教育関係者 5名

※岩瀬地区小・中学校長協議会2名、県中教育事務所1名、保護司会1名、
県高等学校生徒指導協議会須賀川支部1名

18 その他

- (1) 発表時間についても評価対象とすることから、発表時間に留意すること。
- (2) 発表原稿については、作品集として発表者及び市内各学校に配布するほか、広報すかがわ等に掲載する。
- (3) 主張発表時の様子については、ウルトラFMによる音声収録のほか、映像収録も行う。収録映像については、後日各学校に配布を行う。
- (4) その他要項に定める内容に変更ある場合は、都度通知する。

第22回須賀川市少年の主張大会関係者一覧表

【審査委員】

	区分	役職	氏名
1	審査委員長	天栄村立天栄中学校 校長	いちかわ ともひろ 市川 知広
2	審査委員	須賀川市立白方小学校 教諭	すずき あやこ 鈴木 あや子
3	審査委員	福島県教育庁県中教育事務所 社会教育主事	おまた ひろこ 尾又 寛子
4	審査委員	須賀川地区保護司会 副会長	みぞい みつお 溝井 光夫
5	審査委員	福島県高等学校生活指導協議会須賀川支部 支部長	なかむら みつゆき 中村 充幸

【発表者】

発表順	学校名	学年	氏名	演題
1	長沼中学校	3	そえた み い な 添田 美衣奈	争いのない世の中に
2	岩瀬中学校	3	ななうみ あい な 七海 愛奈	「一人の人間」として
3	第一中学校	3	つぶく なおたか 津吹 直孝	心も身体も動かしたい！！
4	第二中学校	3	えんどう か の ん 遠藤 かのん	私のプライド
5	第三中学校	3	せきね み う 関根 末夢	「支えてもらう側」から「支える側」へ
6	西袋中学校	3	すがま ゆ い 結 須釜 夕結	普通の日々を大切に
7	稲田学園	9	ふかや そうすけ 深谷 奏介	野球は成長させてくれるから…
8	小塩江中学校	3	しおだ の の は 塩田 希羽	短所が導く私の長所
9	仁井田中学校	3	やぎぬま さ な 柳沼 沙奈	私を変えたもの
10	大東中学校	3	さんべい あきひろ 三瓶 彰大	思い込みのこと

※発表順は年ごとにローテーションで決定

【司 会】

	学校名・団体名	氏名	司会担当区分
1	ジュニアボランティア（第一中）	すずき ゆうと 鈴木 悠仁	開会式、主張発表、推進大会、表彰式
2	ジュニアボランティア（第二中）	あべ みさき 阿部 心咲	開会式、主張発表、推進大会、表彰式